

ニュースリリースの御紹介

青木あすなろ建設株式会社が取得した技術等に関する記事をニュースリリースとして御紹介致します。

1.取得した特許（2020年1月～2020年12月）

(1) 発明の名称「ダンパの状態検知システム」特許登録番号：6645646

登録日：2020年 1月 14日

(2) 発明の名称「報知装置、およびモニタリングシステム」特許登録番号：6645647

登録日：2020年 1月 14日

(3) 発明の名称「拡頭杭杭頭免震構造」特許登録番号: 6708872

登録日：2020年 5月 26日

(4) 発明の名称「杭頭部と免震装置の接合構造」特許登録番号: 6721979

登録日：2020年 6月 23日

(5) 発明の名称「ベースモルタル構築方法」特許登録番号: 6728552

登録日：2020年 7月 6日

(6) 発明の名称「制震構造物」特許登録番号: 6791818

登録日：2020年 11月 9日

2.技術研究所に関する記事（2020年1月～2020年12月）

(1) 「ダイス・ロッド式摩擦ダンパー（DRF-DP）」

（株）建設図書が発行する月刊誌「橋梁と基礎」2020年2月号（Vol.54）に摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法の技術紹介記事が掲載された。

(2) AI 画像解析応用共同研究 ―習熟度問わず効率的で正確、配筋検査システム開発へ―（日刊建設産業新聞）

現場試行段階入り ―画像から配筋を自動計測ゼネコン 20社―（日刊建設工業新聞）

配筋チェックにAI応用 ―特殊カメラで検査効率化―（日刊建設通信新聞）

建設20社、AIで鉄筋の配置確認（日本経済新聞）

準大手・中堅ゼネコン20社、AI配筋検査を共同開発（日刊工業新聞）

日本経済新聞（2020年3月9日付）、日刊建設産業新聞・日刊建設工業新聞・日刊建設通信新聞・日刊工業新聞（2020年3月10日付）に「配筋検査システム」に関する記事が掲載された。

- (3) 二つの降伏形式を並列配置した地震動の繰り返しに強い「複合型露出柱脚」(日刊建設工業新聞)

日刊建設工業新聞(2020年5月15日)に「複合型露出柱脚」に関する記事が掲載された。

- (4) PSP II工法で建築技術性能証明改定 -地震時の引抜き荷重にも適用- (日刊建設産業新聞)
地震時に引き抜き荷重作用する建物にも適用 -ソイルセメント改良体工法性能証明を改定- (日刊建設工業新聞)

基礎工事合理化へ適用範囲を拡大 -工期・コスト10%削減- (建設通信新聞)

日刊建設産業新聞・日刊建設工業新聞・建設通信新聞(2020年6月24日付)に「ソイルセメント改良体(PSP)工法に関する記事が掲載された。

- (5) 水平震度2.2Gに対応する耐震天井-耐震天井(AA-TEC工法)- (日刊建設産業新聞)

日刊建設産業新聞(2020年6月30日)に「AA-TEC工法」に関する記事が掲載された。

- (6) 「驚き!ニッポンの底力 建築王国物語」(NHK BSプレミアム)

2020年7月11日に放映された番組内で、摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法が紹介された。

- (7) 「Friction Damper for Seismic Retrofitting on Existing Road Bridges」(英文)

(一社)国際建設技術協会が発行する季刊誌「IDI Quarterly」2020年8月号(No.89)に摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法の技術紹介記事が掲載された。

- (8) 摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法(日刊建設工業新聞)

日刊建設工業新聞(2020年9月1日付)の防災の日特集に、摩擦ダンパーを用いた橋梁耐震工法の記事が掲載された。

- (9) 折返しブレース® -弾性範囲を拡大させた座屈拘束ブレース-

(株)鋼構造出版が発行する月刊誌「鉄構技術10月号」に折返しブレース®の構造特性および製品ラインナップなどに関する記事が掲載された。

- (10) 超音波横波トモグラフィ装置によるコンクリート構造物の非破壊試験

日本工業出版(株)が発行する月刊誌「検査技術2020年10月号」、超音波横波トモグラフィ装置を用いたコンクリート部材の非破壊試験事例や検証結果に関する記事が掲載された。

- (11) ダイス・ロッド式摩擦ダンパーが道路橋制震ダンパー技術に選定(日刊建設工業新聞)

日刊建設工業新聞(2020年10月13日付)に、国土交通省が公募した「道路橋の耐震性向上に資する制震ダンパー技術」として、ダイス・ロッド式摩擦ダンパーが選定された内容に関する記事が掲載された。

(12) 制震ブレースを用いた東京都特定緊急輸送道路沿道の集合住宅の耐震化

(株)鋼構造出版が発行する月刊誌「鉄構技術 11月号」に制震ブレースを用いた耐震補強の実施例に関する記事が掲載された。

(13) 環境配慮型 BF コンクリート –高炉スラグ微粉末を使用 材料証明取得し普及展開へ–
(日刊建設産業新聞)

CO₂排出量 63%減 –環境配慮型コンクリで性能証明取得 材料に高炉スラグ微粉末– (日刊建設工業新聞)

環境配慮型 BF コンクリ –技術性能証明を取得– (日刊建設通信新聞)

環境配慮型コンクリート –性能証明を取得 ゼネコン 13社 (週刊住宅新聞)

微粉末で CO₂削減 –環境配慮コン 技術証明を取得 (コンクリート新聞)

建築で高炉スラグ活用建設 13社の CELBIC 研究会 –生コン工場で 10~70%混合 日総試の技術性能証明取得– (セメント新聞)

日刊建設産業新聞・日刊建設工業新聞・日刊建設通信新聞・週刊住宅新聞 (2020年11月2日付)、コンクリート新聞 (2020年11月5日付)、セメント新聞 (2020年11月9日付) に環境配慮型コンクリート CELBIC の性能証明取得に関する記事が掲載された。

(14) 技術論文 6編を発表 - 青木あすなろ建設 - (日刊建設工業新聞)

青木あすなろ建設 20年度論文発表会開く (建通新聞)

生産性向上 技術論文で発表 - (日刊建設産業新聞)

応募数飛躍的に増加 - 青木あすなろ建設 - (建設通信新聞)

日刊建設工業新聞 (2020年11月10日付)、日刊建設産業新聞 (2020年11月11日付)、建通新聞 (20年11月13日付)、建設通信新聞 (2020年11月17日付) に、2020年11月9日に開催した技術論文発表会に関する記事が掲載された。

(15) 迅速に配筋チェック –自動システムを現場実装– (日刊建設工業新聞)

配筋チェック試行に成功 –システム共同開発 21年度は検査機能も– (日刊建設産業新聞)

日刊建設工業新聞・日刊建設産業新聞 (2020年12月16日付) に「配筋検査チェックシステムの現場試行」に関する記事が掲載された。

3.講演（2020年1月～2020年12月）

(1)品質確保技術II 研修

国土交通省東北地方整備局企画部より講演を依頼され、常務執行役員 技術研究所長 牛島 栄は2020年5月2日にWEB講義にて「コンクリートの基礎知識」を講演した。

(2)品質確保技術I 研修

国土交通省東北地方整備局企画部より講演を依頼され、常務執行役員 技術研究所長 牛島 栄は2020年6月23日にWEB講義にて「コンクリートのクラックと対策」を講演した。

(3)民間土木技術者 専門研修【維持管理講座】

公益財団法人 滋賀県建設技術センターより講演を依頼され、常務執行役員 技術研究所所長 牛島 栄は2020年7月21日に滋賀県建設技術センターにおいて「コンクリート構造物の高寿命化と維持管理」を講演した。

(4) 日本振動技術協会 講演会「建築・土木用制振ダンパの応用展開」

日本振動技術協会制振委員会の企画による講演会「建築・土木用制振ダンパの応用展開」において、常務執行役員 技術研究所所長 牛島 栄は2020年12月10日に江東公会堂「ティアラこうとう」大会議室において「地震対策としての制震ダンパーの開発」と題してダイス・ロッド式摩擦ダンパーの研究について講演した。

4.表彰関連（2020年1月～2020年12月）

(1) 土木学会全国大会 第75回年次学術講演会 優秀論文賞 波田雅也

(2) 土木学会全国大会 第75回年次学術講演会 優秀論文賞 山崎 彬

5.学位取得（2020年1月～2020年12月）

(1) 博士(工学) 日本大学 波田雅也